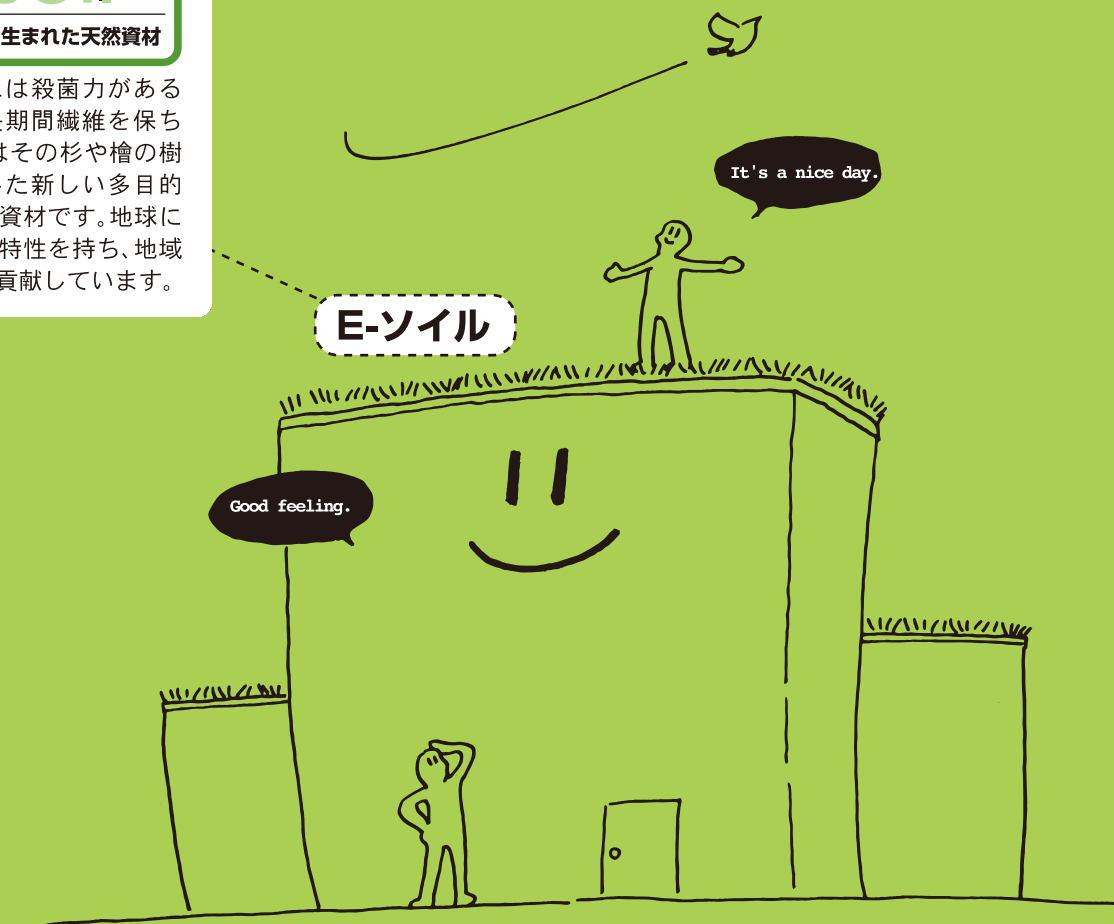


「毎日が快適だね」
と思ったら、E-ソイル。

〔E-ソイル〕
E-soil

杉・檜の樹皮から生まれた天然資材

杉や檜の樹皮には殺菌力があるため腐敗せず長期間繊維を保ちます。E-ソイルはその杉や檜の樹皮を特殊加工した新しい多目的環境保全型緑化資材です。地球にやさしい優れた特性を持ち、地域の環境づくりに貢献しています。



屋上緑化で新・省エネルギー生活へ。
大きく地球環境へも配慮。

ソイルリフレッシュ
人・地域・地球にやさしい
エコリサイクル商品です。

〔E-ソイル〕
E-soil

大林式 屋上緑化工法

大林式屋上緑化工法で地球温暖化、CO₂問題の解決へ。気相率が高いため、植栽の育成も良く、少量及び軽量の土壌で屋上緑化に適し、建築コスト、冷暖房費も削減できます。

E-ソイルは特許取得済み

特許第3652115号、3678892号、3703214号
第3771113号、3739206号、4097298号
第5070534号

人、地球にやさしい、循環型社会を目指して

創造法認定企業

(株)大林環境技術研究所



屋上緑化で新・ローエネルギー生活へ。
大きく地球環境へも配慮。

ソイルリフレッシュ
環境にやさしい
エコタイプの新工法です。

E-soil 大林式 屋上緑化工法

大林式屋上緑化工法で地球温暖化、CO₂問題の解決へ。気相率が高いため、植栽の育成も良く、少量及び軽量の土壌で屋上緑化に適し、建築コスト、冷暖房費も削減できます。

E-ソイルとは？

日本の特産品である杉や檜の樹皮には殺菌力があるため腐敗せず長期間繊維を保ちます。E-ソイルとは杉や檜の樹皮を特殊加工し、ミネラルコンポストを配合した新しい多目的環境保全型緑化資材。樹皮の繊維が作用し軽くても飛ばず流れず、崩れません。また、従来のパーク堆肥とは異なりアオコも発生せず、河川・湖沼・大気を汚染いたしません。従来は焼却処分されていた杉・檜の樹皮を環境にやさしい価値ある資材として見直し、積極的にリサイクル活用しています。

〔E-ソイル〕
E-soil

杉・檜の樹皮から生まれた天然素材

E-soil 大林式 屋上緑化工法 特長

1 室内温度の上昇を抑制

夏は屋根が焼けず、冬は暖かく省エネルギー効果が大きくなります。

2 積載荷重が小さいため、既設建物への使用が可能

軽いいため既設建物の耐荷重性に十分対応出来ます。

(大林式工法の芝生地40～80kg/m²)

参考：ビル屋上の積載荷重は通常180kg/m²程度ですが従来の工法であれば芝生・植栽を育てるには200～500kg/m²の土が必要です。

3 気相率が30%と高いため、少量の土壌で可能

気相率が高いということは空気が多いので地温の高低があまりなく安定しているため、少量の土壌で緑化が可能です。

4 雨水利用型屋上庭園が可能

殺菌力があり、水を腐敗させず、また土壌中の根腐菌を抑制するので、雨水を貯水する雨水利用型屋上緑化が可能です。

5 灌水システム不用可能

保水能力が高いため、灌水システムを必要としない施工も可能です。

6 手軽に、安価にできる

E-ソイルを敷き均し植物を植えるだけなので、手軽に施工でき工期が短く安価です。

ニーズ

- 地球温暖化、CO₂問題の解決
- 既設建物の構造的解決
- ヒートアイランド現象の緩和
- リラックスできる空間設計

DATA データ

屋上緑化資材の基本特性比較

	E-ソイル屋上緑化用	在来品(無機鉱物質)	備考
主体	スギ・ヒノキ樹皮にミネラルコンポストを配合した、100%天然環境保全型有機リサイクル品	特定地域の地下資源を掘り、取り出した無機多孔性物質(軽石の重いもの)地下から掘り出すピートモスと同様の環境破壊の問題を含む。	
外観	茶色の自然色	茶色の自然色	
軽量性	超軽量 製品 0.18～0.22 (t/m ³) 180kg/m ² 以下出た下記の植栽が可能	軽量 0.79 (t/m ³)	E-ソイルは在来品の約4分の1の軽さ
飛散性	乾燥時 飛散しない 湿潤時 飛散しない	乾燥時 飛散する 湿潤時 飛散しにくい	在来品は濡らすことにより、重くて飛散性を防いでいるが、表面が乾くと飛散する。E-ソイルは不溶性繊維の絡みにより、飛散防止を計っているため、乾燥時でも風速40m/sでも飛ばない。

断面図



※屋上緑化工法の断面図

お問い合わせは



販売代理店

バード合同会社

〒680-0941 鳥取県鳥取市湖山町北2-886-103

TEL: 0857-32-2245 E-mail: info@bird-go.co.jp

FAX: 0857-32-5577 U R L: http://www.bird-go.co.jp